



学校だより

令和2年度 6月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

一つ大きなハードルを越えて、学校が再開となります。この3ヶ月間、子どもたちのいないひっそりとした校庭では、巣立っていった卒業生を応援するかのよう桜の花が咲き誇り、タンポポやシロツメクサが、新しく仲間となった新入生を思うかのように春の風に揺れていました。いつもと変わらない校庭の自然、そこにいつもいるはずの子どもたちの姿がないことを、とてもさみしく感じました。みんなの頑張りとともに季節は初夏に移り、楽しくにぎやかな毎日が再スタートできることに、感謝の気持ちがこみ上げます。

保護者の皆様には、「オンライン朝の会」の試みにもご理解ご協力くださりありがとうございました。休校が続く中、画面越しに子どもたちの元気な声や笑顔を確認できたことで、私たち教員も毎朝パワーをもらうことができました。制限ある状況でも、何かを工夫して、今できることを諦めずに挑戦してみる事の大切さと、繋がることの心強さを、改めて感じる取り組みとなりました。

さて、私たちはこれから先も、目に見えない新型コロナウイルスに対する正しい理解と対応を、それぞれに継続する必要があります。生活スタイルが変わったり、運動不足になったり、テレビやインターネットからあふれる「危険」を意識させるたくさん情報に、大人も子どもも不安な気持ちを抱え、知らず知らずのうちにストレスをためてしまっている様子はありますか？

子どもさんに、お腹が痛くなる、落ち着きがなくなる、よくしゃべる、よく泣く、わがままになる、などの身体化があるようならば、すぐに担任にご相談ください。ご家庭でも、できるだけ否定しないように心がけながら子どもさんの話を聞く時間を作ってみたり、体操などで体を動かしてみたり、食事・睡眠の時間等、できるだけいつも同じ生活リズムとなるよう工夫してみてください。

また、大人のセルフケアもとても大切です。一日一回は立ち止まって、ご自分の心の状態をチェックしてみてください。おしゃべり、読書、ストレッチなど、自分のリラックスできる方法を見つけましょう。気持ちが落ち込んでやる気が出ない、集中できずイライラする、などは頑張りすぎのサインです。子育てに関する気分転換や解決方法を一緒に考えるなど、学校も力になれるかと思えます。連絡帳、電話、立ち話、どうぞ気軽にお声がけください。

学校再開にあたり、新型コロナウイルスへの対応に細心の注意を払いながら教育活動を進めて参ります。政府の提唱する「新しい生活様式」を踏まえ、これまで以上に保護者の皆様、地域の皆様にご協力願いながら、子どもたちの学びを充実させていく必要があると存じます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

高等部主事 道上 里砂

◆保護者の皆様へのお知らせ

- ・学校再開にあたり、気になることがありましたら、学校までご連絡ください。
- ・学校行事や学部行事について、新型コロナウイルス感染症に対する十分な感染予防を考えつつ、実施方法を検討しているところです。実施可能な行事については、詳細が決まり次第、お知らせしていきます。
- ・水泳指導については、文部科学省や教育委員会等の見解に沿いながら、検討しています。実施の決定については、後日お知らせします。
- ・梅雨の時期を迎え、蒸し暑い日々が続くようになります。天候や体調に応じて服装の判断をお願いします。また、水分補給のため、お茶は多めに持たせてください。

◆6月の行事予定

1 (月) ~ 5 (金) 13:30 下校 給食あり (木曜日は昼食) 11:30 下校 (小1)	8 (月) 平常授業開始 給食開始 (小1) 現場実習 (高等部) ~ 12 (金)
4 (木) 保護者説明会	18 (木) 遠足 (中学部) 22 (月) 生徒会選挙



◆6月の保健行事

- 体重測定・・・2日(火) 小中学部、5日(金) 高等部F・Sコース
 視力検査・聴力検査・・・1日(月) 心電図検査・・・3日(水)
 耳鼻科検診・・・15日(月) 内科検診・・・23日(火) 眼科検診・・・29日(月)
 検尿(1次)・・・15日(月) 16日(火) 検尿(2次)・・・29日(月) 30日(火)



◆6月の育友会

8日(月) 新旧役員会